



地域の防災力を高める 自主防災組織を設立しませんか

総務課 交通防災係 ☎(232)2111

災害が発生したときは、個人の備えと地域の助け合いが重要です。自主防災組織を設立して、地域の防災力を高めませんか。

町の自主防災組織率 81・9%

大規模な災害が発生した場合、役場や消防署などだけでは十分な対応ができない場合があります。自主防災組織は、地域の皆さんが行政区ごとに結成し、防災活動を行う組織です。現在、菊陽町の自主防災組織率（世帯力比率）は81・9%で、63行政区中49区が設立しています。

町は組織化に必要な情報提供や助成を行っていますので、気軽にお問い合わせください。

■新規設立補助
5万円

■活動活性化補助
町・毎年4万円

県・平成27年設立分まで2万円（2年目、3年目）

互いに知ることが 災害時の強みに

交通防災係長
つかわき やすはる
塚脇 康晴



いざというときのために飲料水や缶詰など、備蓄品を各家庭で用意してほしいです。非常食品の賞味期限を小まめにチェックして、食べながら、使いながら備蓄すると、いざというときに支障がありません。

また、大規模な災害が起こったとき、隣近所で互いのことを知っていることは強みになります。今回の熊本地震で、地域のつながりを深めることの大切さを再認識しました。熊本地震でも行政区を単位とした「自主防災組織」が活躍しました。多くの区では、自主的に公民館を避難所として開放し、食料や水を配って互いに助け合う姿がありました。地区の行事に参加して、顔を合わせてお互いのことを知ることも防災力を高めることにつながります。

武蔵ヶ丘1町内

自主防災組織が初の訓練

武蔵ヶ丘1町内がことし3月1日に自主防災組織を設立し、9月11日、初めて防災訓練を行いました。参加者103人が自宅から避難開始し、点呼。泉ヶ丘消防署から消火器の使い方の説明があり、約10人の住民が消火器を使つて的に当てる練習をしました。

消防職員は「皆さんまとまって避難して整列し、点呼をしていました。これはとても大事なことです。災害時はパニックになりやすいので皆さんで声を掛け合つて落ち着いて避難することが大切です。消防署としてもアドバイスするので、これからもぜひ取り組みを続けてほしい」と強調しました。



「消火器は身近にあるのに使ったことは初めて。とてもいい経験になった」という声もありました



武蔵ヶ丘1町内
たけした てるあき
竹下 輝昭区長

地震を教訓にリーダーが活躍

地区の防災部が高齢化した危機感から、任意で若い人たちに入ってもらって自主防災組織を立ち上げました。訓練では、班のリーダーが責任を持って誘導できました。地震は本当に恐ろしかったです。大きな教訓としてみんなが互いに助け合うという共通認識を持ったことが良かったと思います。地震時の失敗や経験を生かし、次に継承していきたいです。

地域のつながりが心強い

消防職員から説明を聞いて、実際に避難訓練してとてもためになりました。熊本地震の時は、区長さんに声を掛けてもらって集会所に一時避難し、体育館にみんな避難しました。集会所でも持ち寄ってカレーなどを作って食べ、水もガスも停まったから近所の人と一緒に温泉に行きました。高齢者が多い地区なので地域のつながりが心強いです。



武蔵ヶ丘1町内
たかいね れいこ
高稲 玲子さん



熊本地震 被災した家屋などの解体・撤去が始まりました

環境生活課 ☎(232)2114



解体工事中の全壊家屋

公費による半壊以上の家屋などの解体・撤去が8月22日から始まりました。解体・撤去は、二次被害発生の危険性が高い家屋から順次行っています。

関係車両の往来などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



親睦を深める交流の場 光の森仮設団地にみんなの家が完成しました

福祉課 福祉係 ☎(232)4913



気軽に立ち寄れる「みんなの家」

光の森仮設団地に県が建設を進めていた「みんなの家」が完成し、9月2日、町へ引き渡されました。県産の木材や畳が用いられ、入居者のコミュニティづくりにつながるのが目的です。建築面積は43平方メートルの木造平屋でキッチン、トイレ、エアコンが設置されています。入居者の酒井道治さんは「親睦を深める交流の場として使いたい。町とも連携し、困りごとなども相談できる場になれば」と話しました。

避難場所の確認や防災知識の向上に 総合防災マップをご利用ください

菊陽町は、株式会社ゼンリンと協働で「菊陽町総合防災マップ」を作っています。町ホームページにも掲載していますので、町内全域の防災活動や自主防災への活用などへの幅広い利用をお願いします。

■内容

水害・土砂災害の危険箇所、防災知識、町の施設や避難場所、不審者発生情報などの防犯情報、交通事故の多発地点、交通安全上の危険箇所など



総合防災マップをご活用ください

■問い合わせ

総務課 交通防災係 ☎(232)2111

熊本県防災情報メールサービス にご登録ください

地震や津波、気象情報、土砂災害警戒情報、火山噴火情報など、災害時に重要な情報をメールでお届けします。

■登録方法

空メールを送り、届いたメールを開いて登録してください。

entry@anshin.pref.kumamoto.jp

※携帯電話からの登録は、2次元バーコードを読み取ってメールを送ってください。

■利用料金

無料（メール送受信のポケット通信料は必要）

■問い合わせ

県危機管理防災課

☎(333)2118



2次元バーコード

